

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	オーケストラ			
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日		～	令和7年2月22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30人	(回答者数)	21人
○従業員評価実施期間	令和7年2月1日		～	令和7年2月15日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数)	6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月10日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様たちが安心感や期待感をもって通所していること	多職種間で情報共有をする事で、ケースに対する理解を深められるようにしています。また、チームとしての評価を基にプログラムを立案し、個別支援を行っています。	これまで通り、療育の様子や目的について動画や画像を用いて保護者様にフィードバックするとともに、チームとしての役割がよりわかるように個別支援計画等で説明するようにしていきます。
2	事業所の職員から共感的に支援をされていると感じている保護者が多いこと	お子様の困り事に対する、行動分析、動作分析をその都度行っています。療育の様子だけではなく、ご家庭や幼稚園・保育園の様子を含めて分析するようにしています。	定期的な面談や、家庭訪問、幼稚園・保育園訪問等を行い支援内容に反映するようにしていきます。

3	お子様や保護者様の心配事や困り事に対して個別的な支援ができること	心配や困り事に対して、目標を立てて療育中にアプローチする、保護者様の協力のもとご家庭で行ってもらう、幼稚園や保育園と連携を図りながら支援する、福祉サービス等を含めた環境調整を図る等、本人を主体とした支援を行えるよう努めています。	相談支援事業所や他事業所との連携を更に深め、お子様や保護者の方が地域でその人らしく過ごしていけるように強化していきたいと思います。
---	----------------------------------	--	---

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等の周知が不十分であること	契約時に紙面でお渡ししているものもありますが、掲示の周知が不十分なところがありました。	契約時にマニュアルを提示する、周知の方法についてホームページに載せる、といった対策を徹底していきたいと思います。
2	第3者による外部評価を実施できていないこと	現在は自己点検票を用いての確認となっております。	第3者による外部評価の実施にむけて計画を立てていきます。
3	事業所において保護者向けの学習会等の研修会を実施していないこと	保護者支援については、個別対応とさせていただいておりました。また、外部の学習会や研修会の案内は掲示していましたが、わかりづらいところがありました。	事業所内での学習会や研修会の開催について希望の有無を確認していきたいと思います。また、周知の方法については、メールや掲示板の活用等、よりわかりやすい方法でお知らせできるように努めていきます。